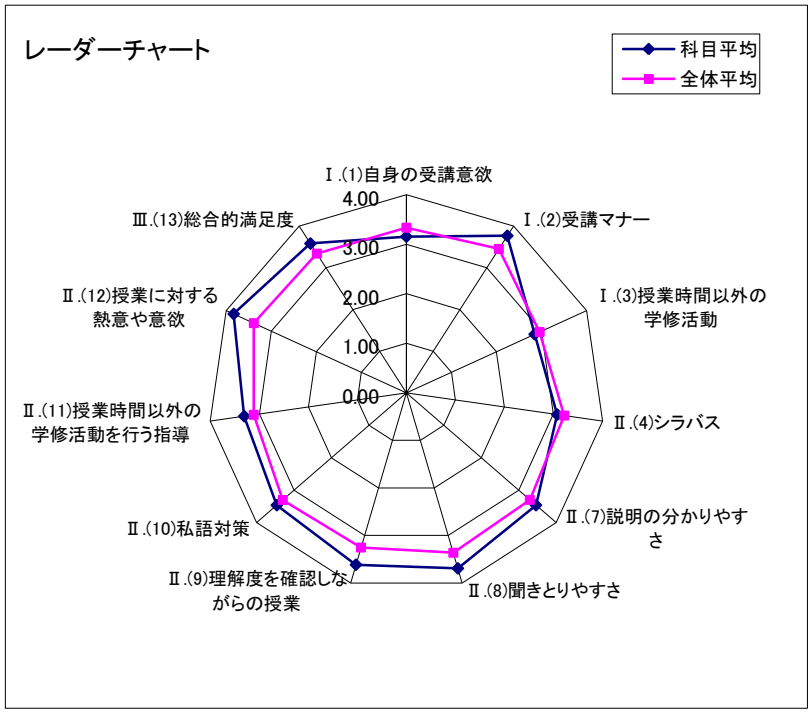
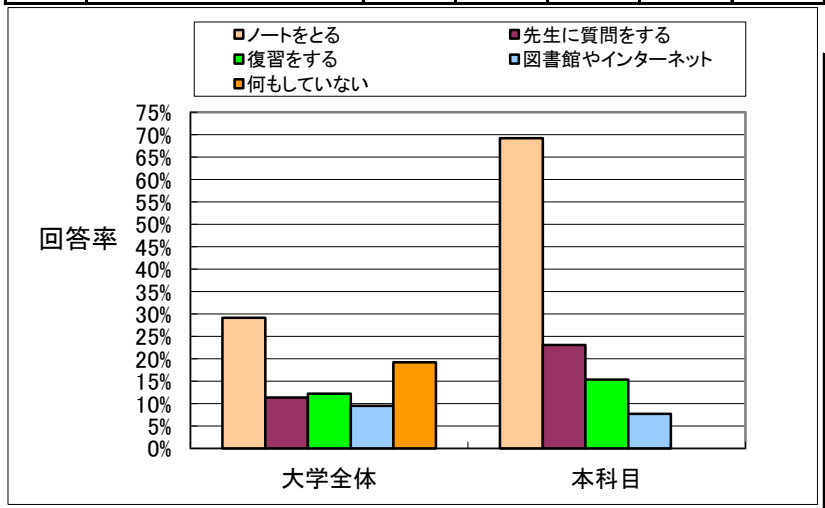
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.15	3.33
	Ⅰ.(2)	3.77	3.45
	Ⅰ.(3)	2.85	2.96
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.08	3.22
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.46	3.30
	Ⅱ.(8)	3.69	3.36
	Ⅱ.(9)	3.62	3.25
	Ⅱ.(10)	3.46	3.30
	Ⅱ.(11)	3.31	3.11
	Ⅱ.(12)	3.83	3.39
総合評価	Ⅲ.(13)	3.58	3.34

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

<※複数選択可項目>		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(14)	授業を理解するための工夫	69.2%	23.1%	15.4%	7.7%	0.0%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.26	3.25
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(12)	3.49	3.28
総合評価 Ⅲ.(13)	3.58	3.34

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度　後期
時間割番号	2239
科目名	債権法／民法
教員名	

①授業計画の達成度について

最後の方は若干駆け足になってしまったが、おおむね話すべき内容を話すことができたように考える。身近な事例を挙げて説明をするのを旨としており、履修学生の所属部活などを参考に説明を行い、理解の助けになったように思われる。

②授業の進め方について

一方的に話すのではなく、対話型の説明方法も取り入れており、板書も事例形式の場合には関係図を書いて説明している。今後もこのスタンスで講義を行おうと考えている。私語はあまりなく、対話型の講義が有効に機能しているのではないかと考える。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

受講意欲や授業時間外の学習活動が平均以下なのが気がかりである。目的意識をもたせ、課題等を科すことも検討したい。それいがいはおおむね平均を上回っており、このままのスタンスを継続したいと考える。

奈良産業大学